



晶文社 3月新刊案内

番線印

ISBNは頭の978-4-7949-を省略しております。価格はすべて本体価格です。

ご注文は晶文社営業部まで → **FAX.03-3518-4944**

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-11 TEL : 03-3518-4940

吉本隆明全集

吉本隆明全集 第8巻

1961-1965

(吉本隆明)

8巻には、党派的な文学論を一掃するため、言語についての基礎的な考察から取り組まれた画期的な労作『言語にとって美とはなにか』を収録する。

月報執筆者は岡井隆氏、ハルノ宵子氏。

7108-1 A5判変型 616頁 予価6200円 3月16日配本予定

申込締切3月9日

冊

哲学・思想 <シリーズ犀の教室>

日本の反知性主義

街場の憂国会議 2

(内田樹 編)

政治家たちの暴走・暴言から、メディアの偽装・迷走まで、日本の危機的な言論状況の裏には、社会の根幹部分に「反知性主義」が深く食い入っていることがある。それはどのような歴史的要因によってもたらされたものなのか？ それを乗り越えるためには何をなすべきか？ 気鋭の論客たちによるラディカルな分析。

執筆者は高橋源一郎、鷺田清一、小田嶋隆、赤坂真理、白井聡、平川克美、想田和弘ほか。

6818-0 46判並製 288頁 予価1600円 3月16日配本予定

申込締切3月9日

冊

コミュニティ・社会

わすれん！ コミュニティアーカイブのすすめ

(せんだいメディアテーク 編)

東日本大震災をきっかけに活動を開始した、せんだいメディアテークが運営する「震災の記録・市民協働アーカイブ＝わすれん！」。その実践例を基に、地域の歴史や過去を取材し、記録・保存・活用していく市民参加型の「コミュニティアーカイブ」の方法論・ノウハウ、意義などを伝えるアクティブなハンドブック。
論考＝鷺田清一、開沼博、野家啓一、港千尋ほか。

6874-6 46判並製 256頁 予価1500円 3月16日配本予定

申込締切3月9日

冊

コミュニティ・社会

こんなまちに住みたい+

絵本が育む暮らしまちづくりの発想

(延藤安弘)

延藤安弘はコーポラティブハウスなどを提唱するなど、地域づくり、まちづくり、コミュニティデザインなどに長い間携わり、先駆的な仕事をしてきた。また、絵本のコレクターでもあり、絵本のなかにまちづくりのヒントになる思想がたくさんあるという。人々がゆったりと暮らすためにはどんなことが必要なのか、その根本の考え方を絵本を通して探ると言う試み。

6875-3 A5判変型 208頁 予価1800円 3月6日配本予定

申込締切2月23日

冊

エッセイ

前田司郎エッセイ集 (仮)

(前田司郎)

劇団・五反田団を主宰し、岸田戯曲賞、三島由紀夫賞ほかを受賞する前田司郎の初エッセイ集。小劇場へのこだわり、五反田団の記録、趣味のカメラ、親しい人のことなどを綴ったバラエティ・エッセイ。

前田司郎脚本、田中麗奈主演の連続ドラマ「徒歩7分」が、1/6よりNHKBSプレミアムで放送開始（連続8回）。

6876-0 46判 256頁 予価1600円 3月16日配本予定

申込締切3月9日

冊